

動物実験に関する自己点検・評価報告書

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター
動物実験倫理委員会

平成29年6月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 <input type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター動物実験取扱規程 (平成25年8月23日制定)
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。) 機関内規程が基本指針に基づき適正に定められている。
4) 改善の方針 該当しない。

2. 動物実験倫理委員会

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験倫理委員会が置かれている。 <input type="checkbox"/> 動物実験倫理委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験倫理委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター動物実験取扱規程 (平成25年8月23日制定) 国立長寿医療研究センター動物実験倫理委員会名簿(平成28年度)
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。) 動物実験倫理委員会が規程に則り設置され、適正に運営されている。
4) 改善の方針 該当しない。

3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制は定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター動物実験取扱規程

(平成25年8月23日制定)
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。) 動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告に関する実施体制が規程により定められ、適正に運営されている。
4) 改善の方針 該当しない。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター動物実験取扱規程 (平成25年8月23日制定) 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター遺伝子組換え実験安全規程 (平成22年4月1日制定) 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター病原体等安全管理規程 (平成22年4月1日制定)
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。) 遺伝子組換え動物実験や感染動物実験など安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が適正に定められている。
4) 改善の方針 該当しない。

5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター動物実験取扱規程 (平成25年8月23日制定)

<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>機関内規程に従い適正に実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験管理責任者が置かれている。</p>
<p>4) 改善の方針</p> <p>該当しない</p>

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

<p>該当しない。</p>

II. 実施状況

1. 動物実験倫理委員会

（動物実験倫理委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか？）

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>国立長寿医療研究センター動物実験倫理委員会議事録</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>国立研究開発法人国立長寿医療研究センター動物実験取扱規程に基づき適正な委員会活動をしている。</p>
<p>4) 改善の方針</p> <p>該当しない。</p>

2. 動物実験の実施状況

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか？）

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>動物実験倫理委員会提出資料</p> <p>国立長寿医療研究センター動物実験倫理委員会議事録</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が適正に実施されている。</p>

4) 改善の方針

該当しない。

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

1) 評価結果

- 該当する動物実験が適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料(安全管理上の事故等があれば、事故記録を対象とする)

動物実験倫理委員会提出資料
国立長寿医療研究センター動物実験倫理委員会議事録

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)

安全管理に注意を要する動物実験が適正に実施される体制が構築されている。

4) 改善の方針

該当しない。

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か? 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター動物実験取扱規程
(平成25年8月23日制定)
国立研究開発法人国立長寿医療研究センター動物実験の手引き
(平成25年1月1日制定)

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)

実験動物管理者の指導のもと、飼養保管は飼養保管手順書等に基づき適正に実施されている。

4) 改善の方針

該当しない。

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の施設等は適正な維持管理が実施されているか? 修理等の必要な施設や設備に、改善計

画は立てられているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験倫理委員会提出資料 実験動物管理委員会議事録 施設における飼養保管数調査結果
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 機関内の施設等は適正な維持管理が実施されている。
4) 改善の方針 該当しない。

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験講習会実施状況
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練が適正に実施されている。
4) 改善の方針 該当しない。

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針の適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験に関する自己点検・評価報告書 国立研究開発法人国立長寿医療研究センターホームページ

動物実験実施施設に関する外部評価について、「厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針」に基づき、公益財団法人ヒューマンサイエンス振興財団 動物実験実施施設認証センターより平成28年7月29日に同指針に適合していると認証された。(認定番号 16-110)

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

自己点検・外部評価についてはセンターホームページに情報公開が適切にされている。

4) 改善の方針

該当しない。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

1) 国立長寿医療研究センター動物実験倫理委員会の構成

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター動物実験取扱規程

企画戦略局長

副所長

病院長

実験動物管理室長

研究医療課長

動物実験等及び実験動物に関して識見を有する者 2名

その他学識経験を有する者 1名

2) 平成28年度の動物実験計画書の審査状況と動物実験報告書

1. 動物実験計画申請数: 51件

2. 承認件数: 51件

3. 再審査後承認した件数: 0件

4. 非該当・不許可・取下げ件数: 0件

5. 動物実験実施者数: 92名

6. 飼養保管施設の設置数: 5

7. 飼養保管施設から独立した実験室数: 20

3) 平成28年度の国立長寿医療研究センターにおける実験動物種毎の飼養保管数

平成28年度末時点

マウス: 8, 122匹

ラット: 351匹